

議事録

公開・一部公開		非公開	部 分 非公開 理 由		個人情報にかかる部分		
			保存期間	作成日	30()・10・5・3・1・随		
					令和4年11月16日		
部長	課長	課長補佐	係長	係	記録者所属 職・氏名 主任	企画振興課企画政策係 西村 一希	
							

会議等の名称	令和4年度 第8回市民まちづくり会議	開催日時	令和4年11月15日(火)
		午前・午後	6時30分～ 午前・午後 8時00分
主催者(事務局)	企画振興課	場所	本館2階全員協議会室
出席者	有賀剛、五十嵐豊峰、大谷真宙、小夫真、倉篠智彦、坂口永一、田中隆、篠原博文 柘植香織、中澤亥三、花岡裕子、水間源 大塚企画政策係長、上条、西村 (傍聴人あり)	司会者	
欠席者	荻原猛、島田直政、竹内直弘、柳橋悠香、鈴木絵美、村山弘子		

議題	(事務局)連絡事項 (グループワーク)まちづくり班、シティプロモーション班に分かれそれぞれ グループワークを実施	(配布資料) 別紙会議資料のとおり
決定事項 (要点を箇条書き)		
次回への検討事項		
次回開催	(日時) 令和4年12月20日 18時30分から	(場所) 本館2階全員協議会室
討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
各グループワークの内容は別添のとおり		

市民まちづくり会議（まちづくり班） 議事録 R4.11.15

1 地域づくり活動補助金の申請について

- ・ネックとなっていた予算をクリアするために、地域づくり活動補助金の申請をしていきたい。
- ・R4年度3次募集ということで、11月末に申請書を提出。
- ・12月9日にプレゼンを行う可能性がある。

2 地域づくり活動補助金申請の事業について

- ・令和5年2月5日（日）に講師の方を呼んで講演会及び対話会を開催する。同時に参加する子ども達のために遊び場を提供する。
- ・講演の内容は、不登校の子どもを持つ家族の孤立している現状や支援のあり方や周囲の声かけや理解について。
- ・講演の効果としては、不登校で生きづらさを抱えている子どもや家族への支援理解と、活動中の支援者の声を集めて、市政への提言や支援者のサポートのあり方などの検討につなげる。
- ・単発のイベントではなく、今後の活動の第1弾として位置付けたい。

3 地域づくり活動補助金の申請書の内容について

- ・事業名については、「不登校で悩む家族への支援と居場所を考える事業」とする。
- ・実施団体に「部会」とつける。
- ・実施予定期間を令和5年1月1日～3月31日とする。
- ・趣旨又は目的については、内容に問題はないが、文言は見直す必要がある。
- ・都合のいい人で集まって、文言の見直しを行う。

市民まちづくり会議（シティプロモーション班） 議事録 R4.11.15

11月23日に開催予定であるeバイク（サイクリング）イベントについて、前日及び当日の流れや役割分担について打ち合わせを行った。

申込期限が11/16となっており、現状参加者が6名確定している。

参加者の氏名・性別・身長をヒアリングし当日の受付等に利用できるよう準備を行う。

保険加入についてはアプリのインストールと登録で行い、また同意書についてもアプリ内で出来るため書面の準備は行わないこととした。

前日準備について、基本的に事前に配布してあるスケジュール表どおりに対応をしていく。観光協会にスポーツタイプが8台、シティタイプが2台あるため、そちらを移動させる。他足りない場合は祢津公民館（スポーツタイプ2台、シティタイプ1台）が一番近いためそちらから移動させていく。事前に空き状況を観光協会へ確認する。

当日について、基本的にスケジュールどおりに対応をしていく。

委員の保険加入および同意書については当日までにアプリのインストールと登録を完了させておく。

イベントのタイムテーブルについて、トイレ休憩の場所や区間によっては先導者を交代するなどの確認を行った。

その他当日までに確認が必要な事項についてはLINEグループにて共有する。